



Ulteo

Ulteo OVD製品概要

Ver1.0



Ulteo

Ulteo総販売代理店 クロス・ヘッドについて

社名 : **クロス・ヘッド株式会社**
(英文名) CROSS HEAD

設立 : 1992年9月14日 (平成4年)

資本金 : 3億9,500万円

役員 : 代表取締役 長 正三

従業員数 : 332名 (平成25年3月現在)

所在地 : 〒150-6027
東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー27F
03-5793-3366 (代表)

主要事業内容 : ネットワーク・ソリューション事業、
MSP事業、エンジニア・サービス事業、
エンジニア・エディケーション事業
届出電気通信事業 (届出番号 : A-18-9179)
IT技術者の派遣業務 (労働大臣許可番号: 般13-07-0281)
有料職業紹介事業 (許可番号: 13-ユ-070386)

主要取引先 : (順不同、敬称略)

(株)IDCフロンティア, 伊藤病院, SBIホールディングス(株), (株)大塚商会, サイボウズ(株), SCSK(株), (株)新生銀行,
新日鉄ソリューションズ(株), ソフトバンクBB(株), ソフトバンクテレコム(株), ソフトバンクモバイル(株), TIS(株), テクマトリックス(株),
東北発電工業(株), ネットワンシステムズ(株), (株)野村総合研究所(NRI), (株)日立インフォメーションアカデミー,
(株)富士通ラーニングメディア, 三井情報(株), リコーテクノシステムズ(株)





Ulteo

Ulteo総販売代理店 クロス・ヘッド事業内容

インフラストラクチャ
マネージメント

運用監視ツール

沖縄ICT基盤サービス

ワークスタイル &
ビジネスイノベーション

仮想化VDI

グループウェア

プラットフォーム・
ソリューション

セキュリティー

ネットワーク SDN

ストレージ

ファシリティー
マネージメント

OA /AV機器

工事


マネージド
サービス

NOC

SOC

CPS





Ulteo社について

Ulteo社はフランスのカーンに本拠地を置く先進的なIT企業です。創始者は、Mandriva Linuxの開発者としても広く知られています。同社はデジタルライフをシンプルにすることを理念に活動しており、アプリケーションをOSから解放するUlteo OVDは、その理念を具体化したソリューションといえます。

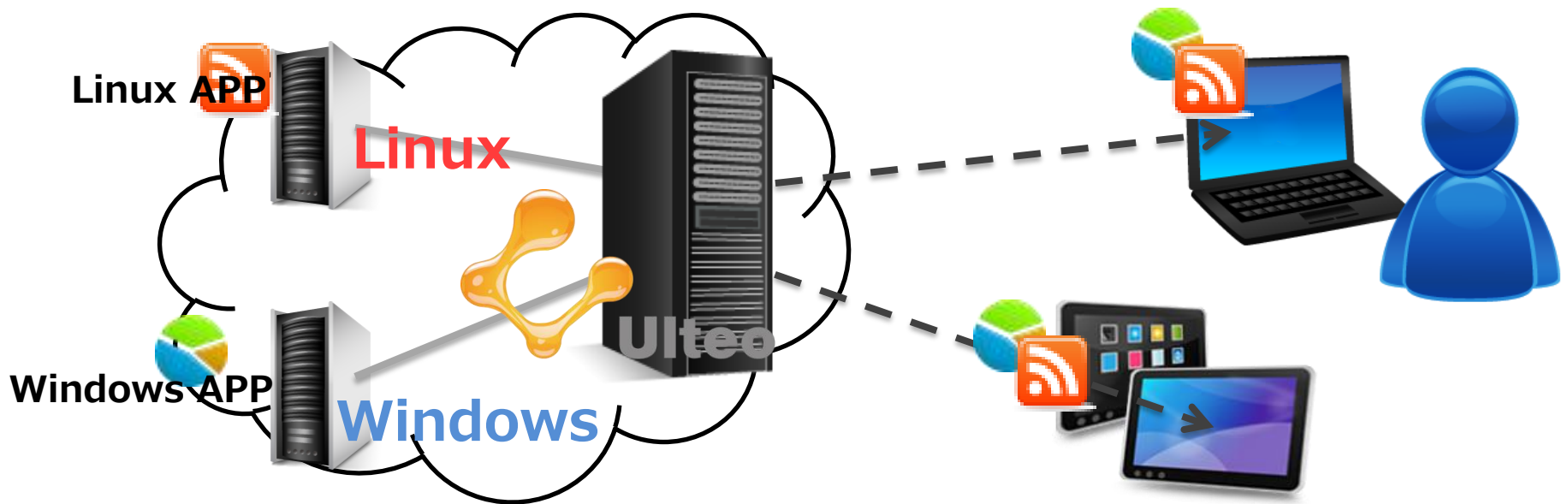
創業	:	2006年
拠点	:	フランス カーン
営業展開	:	欧州、北米、日本
導入実績	:	公官庁（欧州）、製造業（欧州）、文教（北米）、他



Ulteo OVDとは

Ulteo OVD(Open Virtual Desktop)とは、アプリケーションと簡易デスクトップを配信するプラットフォームです。

Linux、Windows双方のアプリケーションを同時に公開することができる世界初のオープンソースVDI（サーバベース型）です。



- ①Linuxアプリケーションのオンデマンド公開
- ②Linux/Windowsアプリケーションの同時使用が可能
- ③Webブラウザ経由で公開アプリケーションにアクセス
- ④ネイティブクライアント
- ⑤デスクトップモード
- ⑥ポータルモード（デスクトップを使用しないモード）
- ⑦OVDクライアント（iPad、Android）



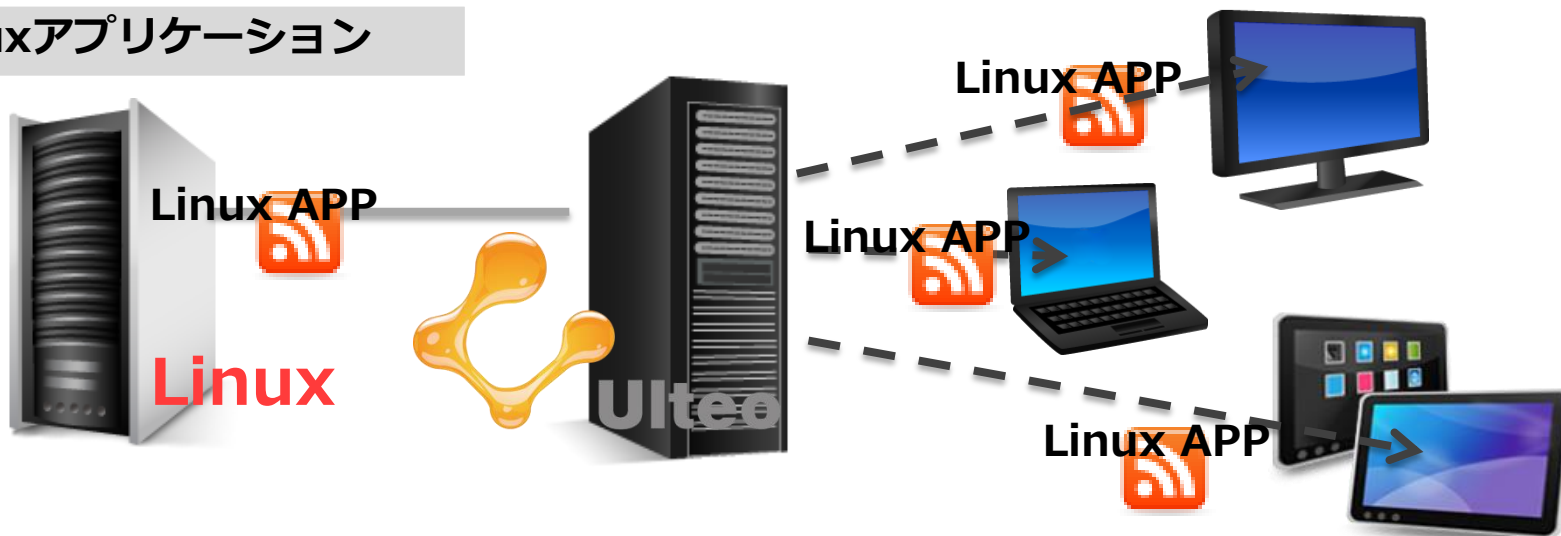
特徴①

Linuxアプリケーションのオンデマンド公開

Ulteo OVDでは、Windowsアプリケーションだけでなく、Linuxアプリケーションもオンデマンド公開が可能です。

この結果、自社開発のLinuxアプリケーションや膨大なLinuxオープンソース資産をOSから解放し、自由に使用可能となりました。LinuxアプリケーションをWindows PC上で動かしたり、高価なライセンスを必要とするWindowsアプリケーションに依存しない0コストのアプリケーション公開システムも可能となります。

Linuxアプリケーション





特徴②

Ulteo Linux/Windowsアプリケーションの同時使用が可能

Ulteo OVDは、Linux、Windowsアプリケーション双方のオンデマンド公開が可能です。LinuxおよびWindowsアプリケーションを同時に立ち上げ使用することが可能です。

これにより、Linuxのテキストエディタで作成した文章を、Microsoft Wordに、コピー&ペーストするといったことも可能です。



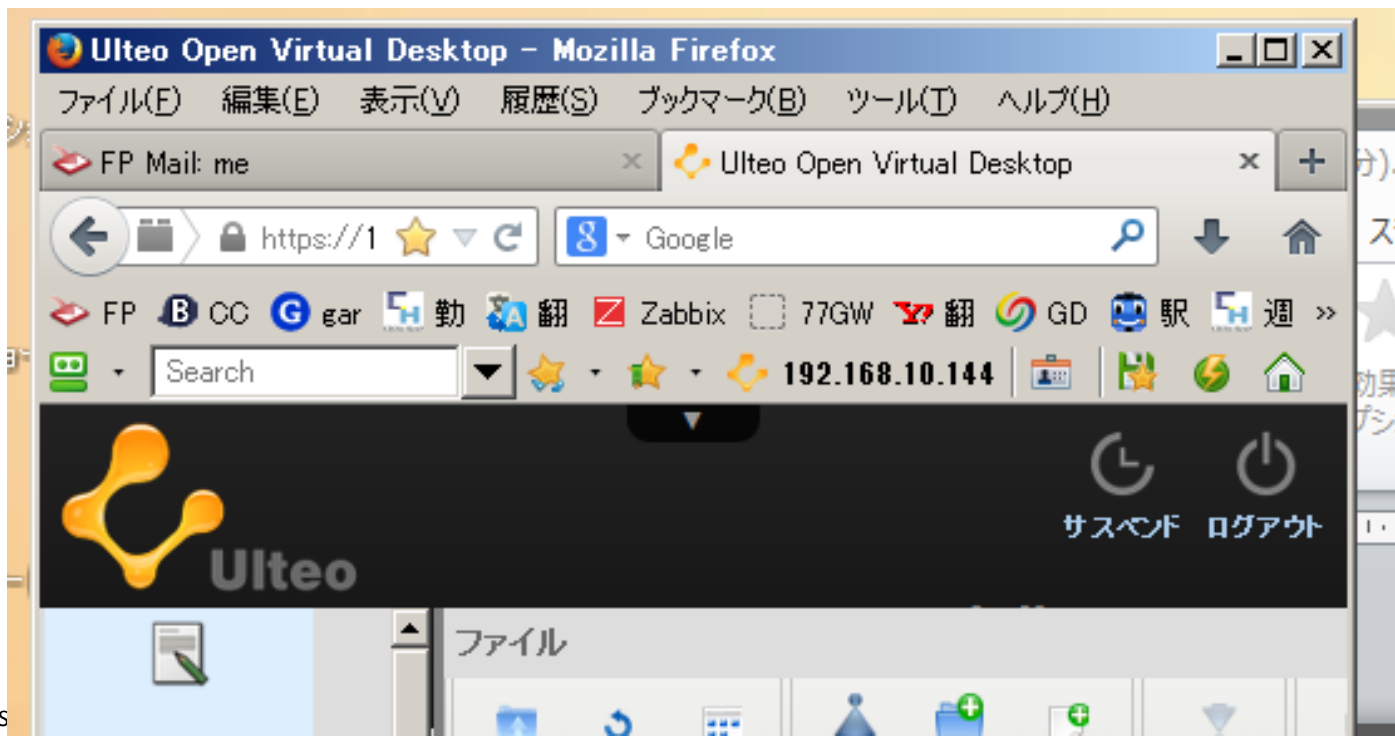


特徴③

Ulteo Webブラウザ経由で公開アプリケーションにアクセス

JavaあるいはHTML5が動作するブラウザであれば、特別なエージェントをインストールする必要がなく、Webブラウザだけで、Ulteoで公開されたアプリケーションやデスクトップにアクセスできます。

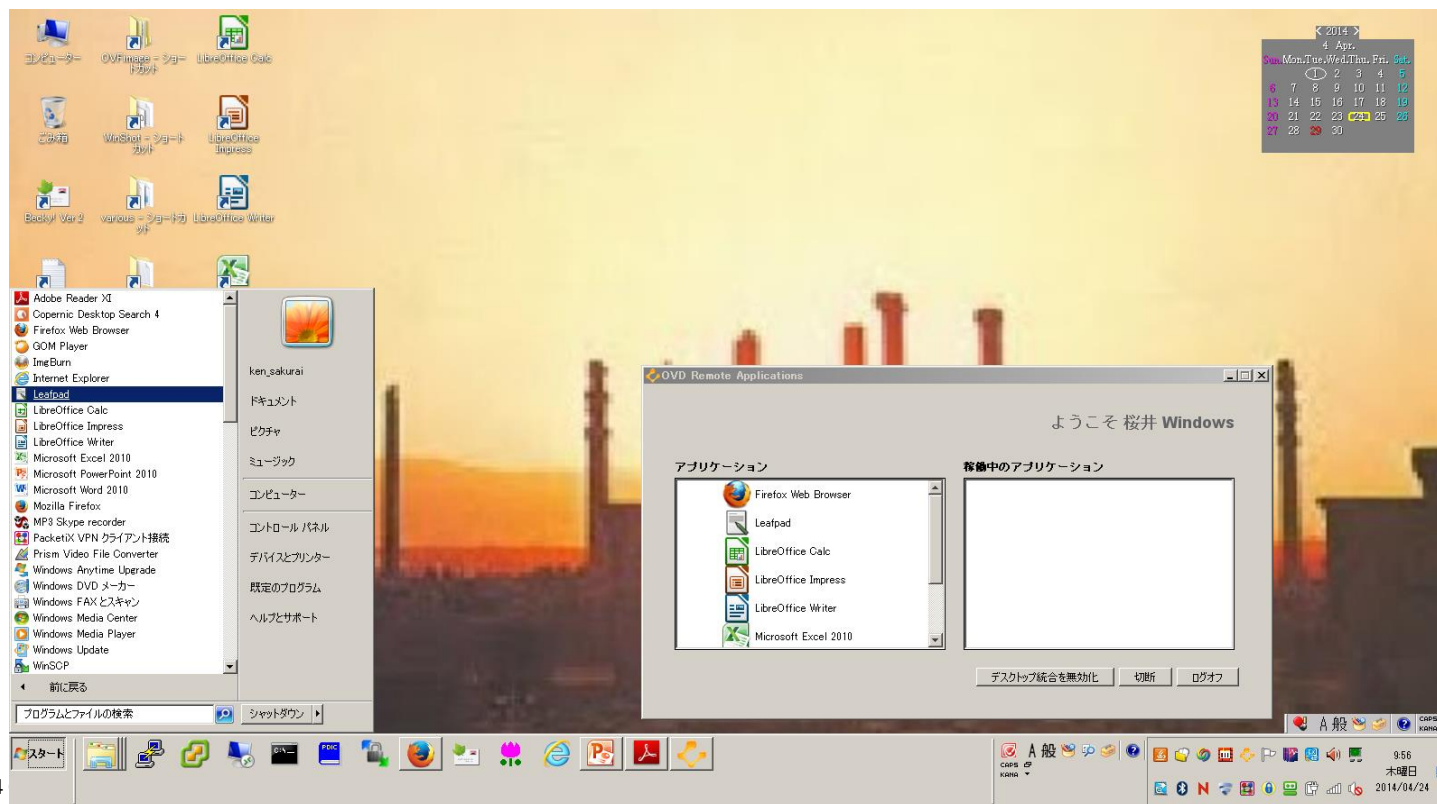
Javaが動かないipadなどでも、HTML5でアプリケーションに手軽にアクセスできます。





特徴④ ネイティブクライアント

ネイティブクライアントをPCにインストールすれば、まるでローカルPCにインストールされたアプリケーションであるかのように、デスクトップにショートカットとして登録され、またスタートメニューにも登録されます。





Ulteo

特徴⑤ デスクトップモード

Ulteo OVDは、アプリケーションだけでなくユーザ毎に専用のデスクトップ環境も提供可能です。（これは、デスクトップ機能単体の公開となります。OSなど含んだコンピュータ全体の提供ではありません。）

ユーザが自分のID、パスワードでUlteoセッションマネージャーからログインすると、自分の専用デスクトップにアクセスでき、デスクトップにはユーザに公開されたアプリケーションのショートカットが置かれます。デスクトップにファイルを保存したり、デスクトップにフォルダを作成することも可能です。



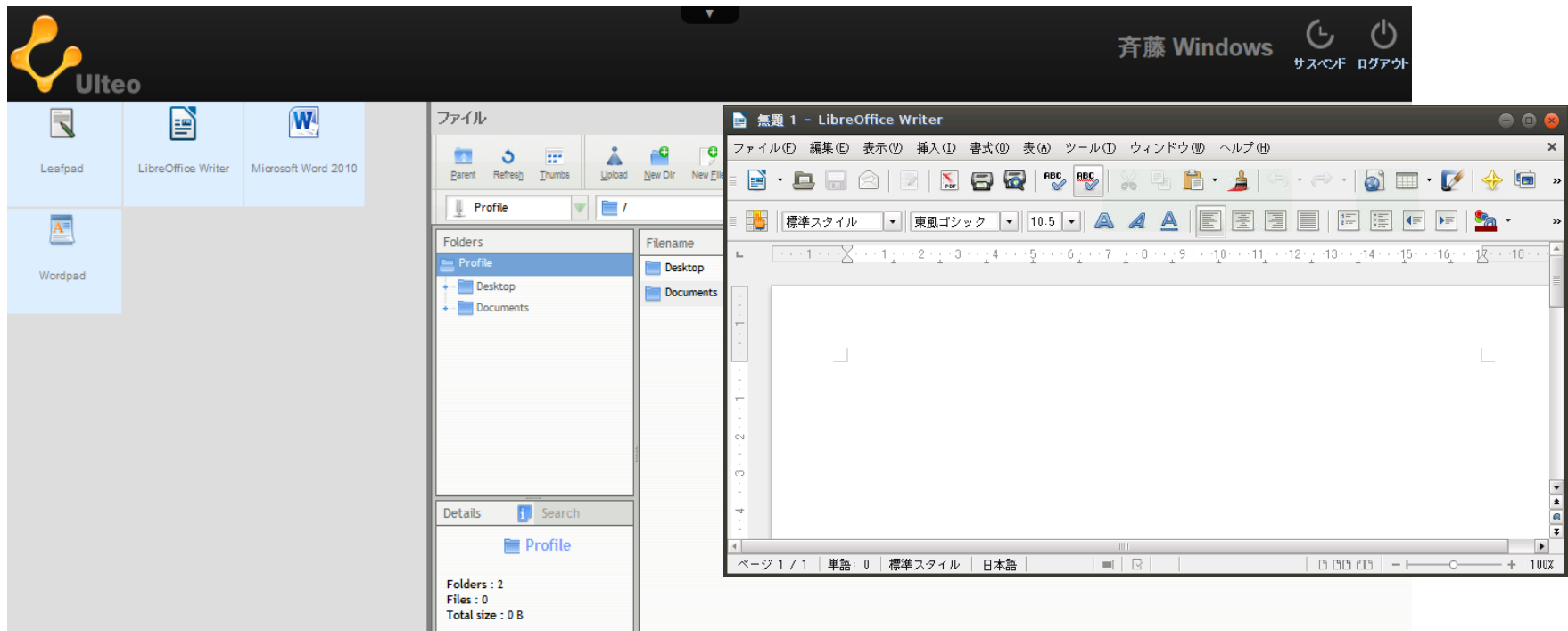


特徴⑥

ポータルモード（デスクトップを使用しないモード）

Ulteo OVDではデスクトップモード以外に、ポータルモードで使用することも可能です。

ユーザがUlteoセッションマネージャーにログインすると、ユーザに公開されたアプリケーションの一覧と、ファイルブラウザが現れます。アプリケーションアイコンをクリックするとアプリケーションが起動されます。作成したファイルは、共有フォルダなどに保存することができます。

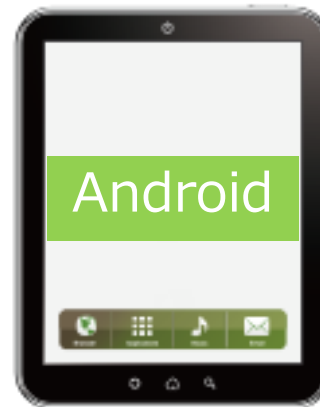


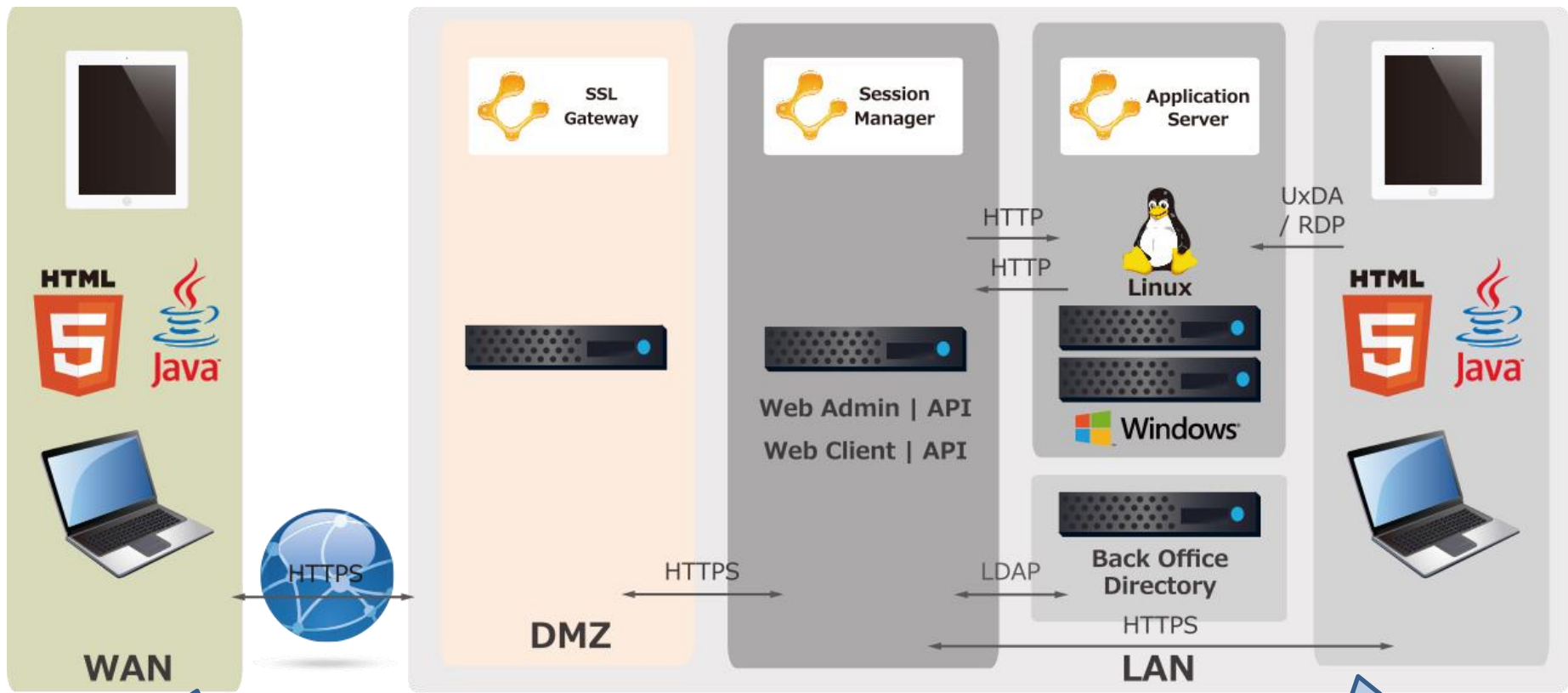


特徴⑦

OVDクライアント (iPad、Android)


iPadやAndroidタブレットに、OVDクライアントをインストールすれば、より最適化された状態で、Ulteo公開アプリケーションおよび、公開デスクトップにアクセスできます。






社外環境からのアクセス


社内環境からのアクセス

 セッションマネージャー/ウェブポータル/ゲートウェイ対応OS

- RHEL 6.0
- Ubuntu 10.0.4
- Ubuntu 12.0.4
- SLES 11 SP1

 Windows アプリケーションサーバ対応OS

- Windows Server2003 SP2
- Windows Server2008R2 SP1
- Windows Server2012R2

 Linux アプリケーションAPPサーバ対応OS

- RHEL 6.0
- Ubuntu 10.0.4
- Ubuntu 12.0.4
- SLES 11 SP1

最小ハードウェア構成

Session Manager:

- Evaluations/POCs: 1 CPU core and 1GB RAM
- Production environments: 2 CPU cores and 4GB RAM

Application Server (Linux or Windows®):

- Evaluations/POCs: 1 CPU core and 1GB RAM
- Production environments: 2 CPU cores and 4GB RAM

Web Portal:

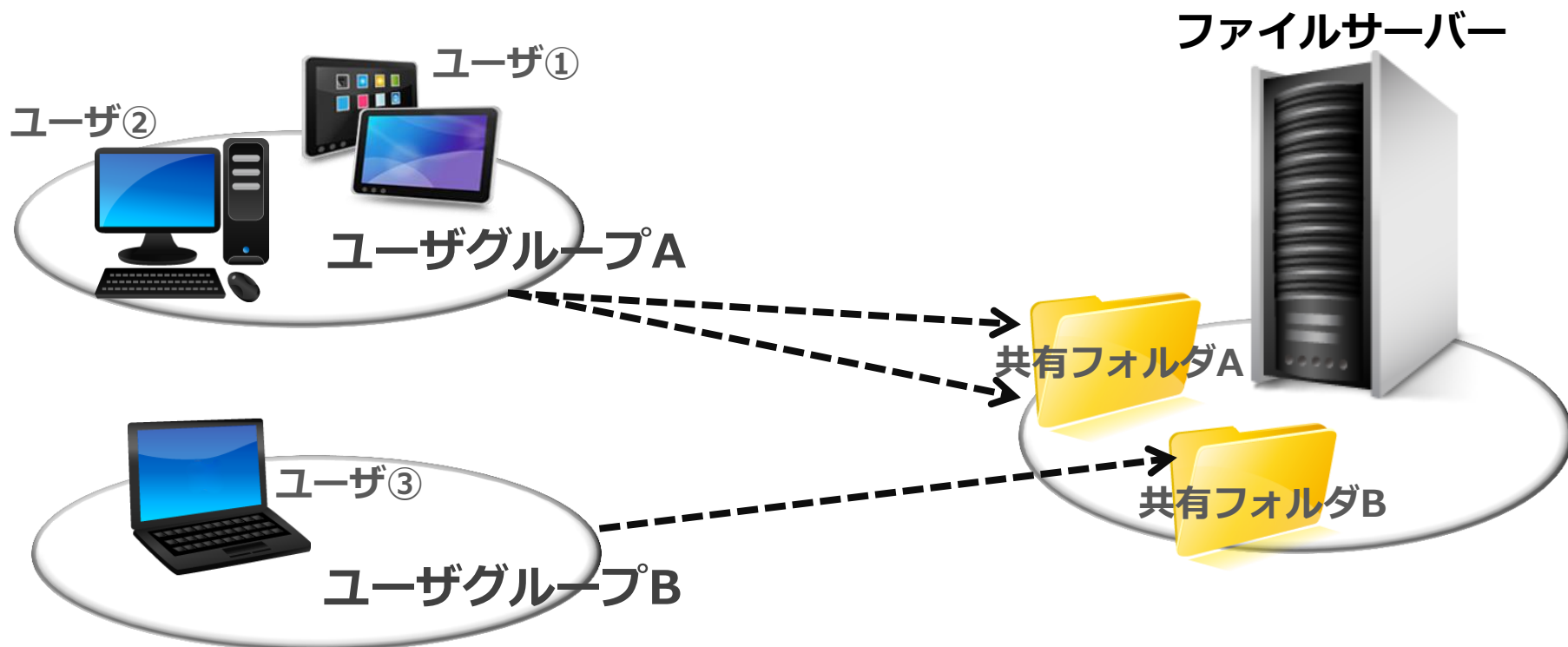
- Evaluations/POCs: 1 CPU core and 1GB RAM
- Production environments: 2 CPU cores and 4GB RAM

まとめて1つで対応 (Session Manager、Web Client、Linux Application Server) :

- Evaluations/POCs: 1 CPU core and 1GB RAM
- Production environments: 推奨しておりません

機能① 共有フォルダ機能

Ulteo OVDでは、共有フォルダ機能が使用可能です。共有フォルダ機能を使うと、アクセスを許可したグループに該当するユーザは、共有フォルダにアクセス可能になります。



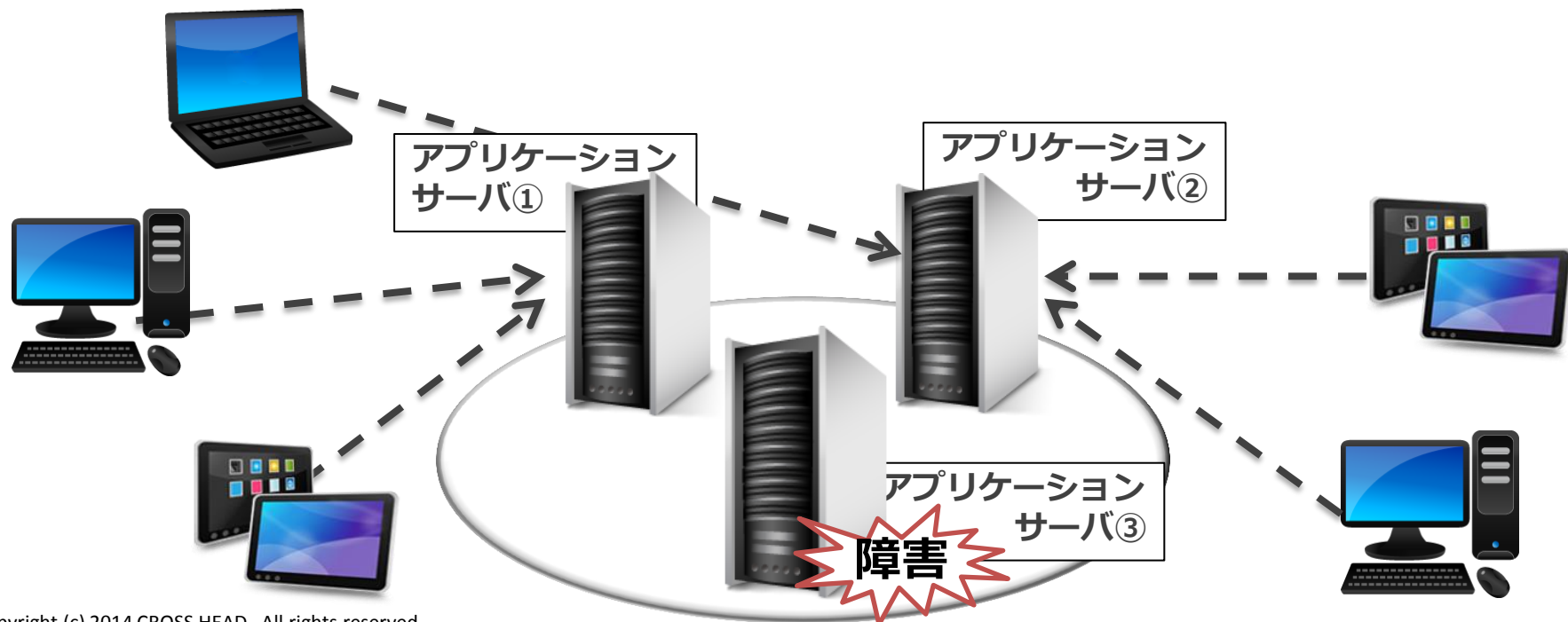


機能②

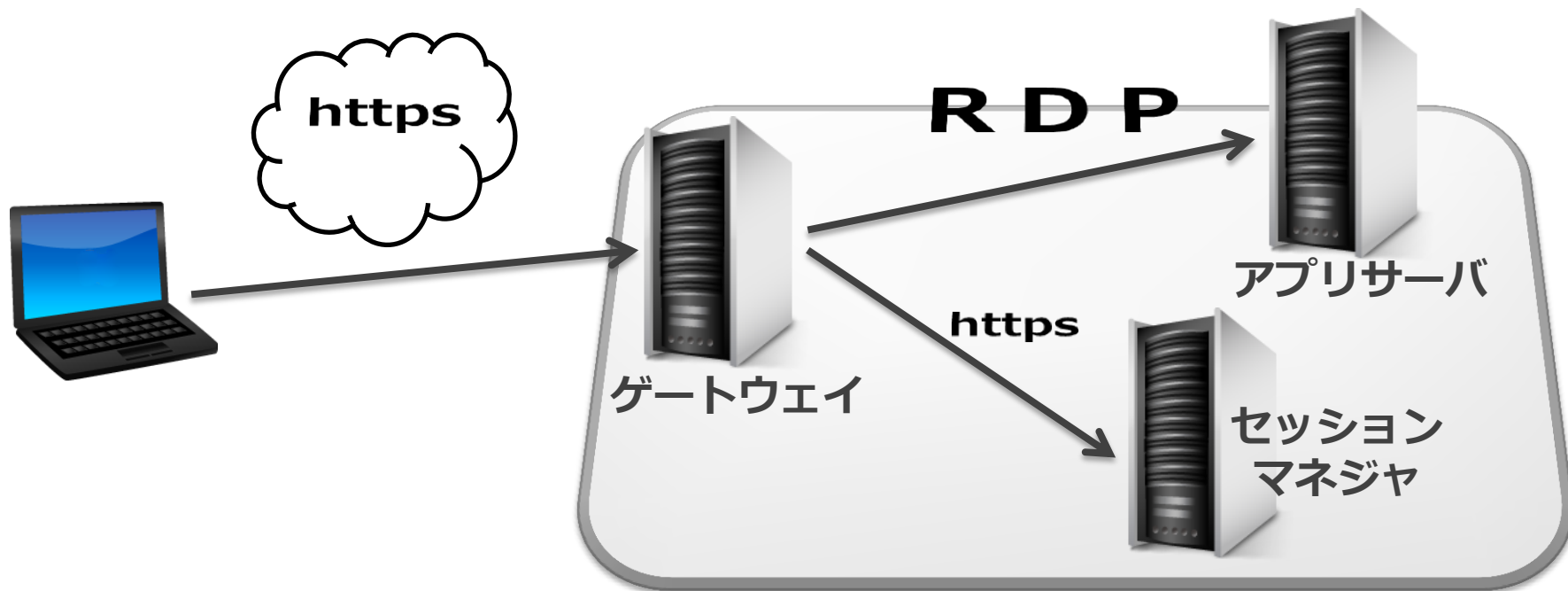
ロードバランス & HA機能

Ulteo OVDでは、同一アプリケーションを公開する複数のアプリケーションサーバを構築可能です。

一つのアプリケーションサーバに、アクセスが集中しないよう、クライアントが接続するアプリケーションサーバを自動的に選択し、負荷分散を行うことが可能です。また、アプリケーションサーバに障害が発生した場合、クライアントは障害サーバには接続されず、利用可能な他サーバに接続されます。



Ulteo OVDでは、ゲートウェイを構築し、クライアントからゲートウェイにアクセスすることで、インターネット上の通信をHTTPSで暗号化し、セキュアなリモートアクセスを可能にします。



- セッションのサスペンド機能
- ドメイン統合 ローカル、LDAP、AD、Novell
- 認証 パスワード、CAS、リモートユーザ、トークン
- アクセス制御 曜日と時間と管理
- レポーティング機能 (ログ)
- ログインスクリプト実行機能
- ローカルプリンタ リダイレクト機能
- 他



Ulteo OVD プレミアムエディション サブスクリプションライセンス

Ulteo のサブスクリプション方式のソフトウェアライセンスは、Ulteo OVDプレミアムエディションの**使用権**を年間サブスクリプション契約（SA）に基づき1年ごとに更新いただくライセンスです。

Ulteoの年間サブスクリプションライセンスは、既存ベンダに縛られることなく、伝統的なプロプライエタリライセンス以上のROIを提供します。またバージョン更新、メンテナンスを利用期間中に無償提供し、ユーザの安心と安全を確保します。

サブスクリプションライセンスは利用ユーザー数単位で購入いただけます。

※上記以外に、サポート契約（10インシデント/年）をご用意しております。

※本サブスクリプションライセンスには、Microsoft Windows RD/TSライセンスは含みません。

お問い合わせ



〒150-6027
東京都渋谷区恵比寿4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー27F
ソリューション事業部/Ulteo担当
03-5793-3366（代表）